

平成28年度 3R活動推進フォーラム事業報告

I 組織運営

1. 理事会 総会

理事会・総会を平成28年6月2日（木）に法曹会館（東京都千代田区霞が関 1-1-1）で開催し、①平成27年度事業報告及び収支決算、②平成28年度事業計画及び収支予算について議決した。

2 企画 運営委員会

平成28年度企画・運営委員会を平成29年3月13日（月）に公益財団法人廃棄物・3R研究財団（東京都墨田区両国 3-25-5 JEI 両国ビル8階）で開催し、①平成28年度事業報告（案）、②平成29年度事業計画（案）等について御意見をいただいた。

II 会員の強化 拡充

1. 取組

①平成28年6月28日（火）の環境省主催の全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料に3R活動推進フォーラムの紹介及び入会案内を掲載していただいた。

②都道府県の未入会団体等には、入会案内を送付するなど広報活動に努めるとともに、機会あるごとに県庁を訪問するなどして入会をお願いした。

2. 入会状況

平成28年度は、新たに8団体が入会し、会員は137団体（平成29年4月1日現在）となった。新たに入会した団体は、福島県、鹿児島県、さいたま市、熊本市、新宿区、文京区、渋谷区、葛飾区の8団体である。（会員名簿：P41）

III 3R推進全国大会関連事業

1. 第11回3R推進全国大会の開催

「第11回3R推進全国大会（以下、「3R推進全国大会」という。）」を平成28年10月20日（木）13時～16時50分に環境省、中国四国地方環境事務所高松事務所、徳島県と共に、徳島文理大学（アカンサスホール）で開催した。なお、運営は公益財団法人廃棄物・3R研究財団と株式会社ダイナックス都市環境研究所が行った。

(1) 第11回3R推進全国大会

□開催日：平成28年10月20日（木）

□会場：徳島文理大学アカンサスホール（徳島県徳島市山城町西浜傍示180）

□参加者数：385名

□プログラム

【第1部】記念式典

- ・主催者挨拶 梶原成元地球環境審議官、飯泉嘉門徳島県知事、細田衛士3R活動推進フォーラム会長
- ・来賓挨拶 嘉見裕之徳島県議会議長
- ・表彰式 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰（7企業、11団体、1個人）
3R促進ポスターコンクール表彰（最優秀賞 小学生3名、中学生1名）

【第2部】記念シンポジウム「徳島から発信！広がる つながる 3Rの輪」

- ・講演「循環型社会の道筋を展望する」
講師：3R活動推進フォーラム会長（慶應義塾大学経済学部教授） 細田衛士氏
- ・成果報告「おいしい食べきり運動 昨年度3R推進全国大会の成果」
発表者：福井県安全環境部循環社会推進課主任 大石光紀氏
- ・事例発表「緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクト」
発表者：徳島県立新野高等学校及び徳島県立小松島西高等学校勝浦校の皆さん
- ・特別講演「3Rとエコライフを楽しもう」
講師：シンガーソングライター（環境省3R推進マイスター）白井貴子氏とマイバッグガールズ
- ・パネルディスカッション「今後の3Rの取組みと主体間連携のあり方」

コーディネーター

3R活動推進フォーラム副会長・

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長

崎田裕子氏

パネリスト

環境省廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長

田中良典氏

福岡県大木町副町長

境 公雄氏

NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー理事長

坂野 晶氏

株式会社日誠産業環境推進部長

岸野正和氏

徳島県県民環境部環境首都課課長補佐

尾関 勉氏

【第3部】次回開催地挨拶

沖縄県環境部環境企画統括監

棚原憲実氏

(2) 関連イベント

①施設見学

大会当日の午前に施設見学が行われ、参加者は終了後大会に参加した。

□日 時：平成28年10月20日（木）8：00～12：00

□参加者数：34名

□見学施設（大型バス1台）

- ・コース 日比ヶ谷ごみステーション及び介護予防活動センターひだまり
(徳島県勝浦郡上勝町内)

②3R推進展示コーナー

環境省、中国四国地方環境事務所高松事務所、福井県、3R活動推進フォーラムの主催者による展示を始め、3R推進団体連絡会の8団体、リデュース・リユース・

リサイクル推進協議会、持続可能な社会をつくる元気ネット、地元企業による展示コーナーを設置し啓発活動を実施した。

2 平成28年度3R促進ポスターコンクールの実施

環境省と共催で平成28年度3R促進ポスターコンクールを、以下のように実施した。

□募集期間 平成28年6月10日～9月13日

□応募数	小学生低学年の部（1～2年生）	783点
	小学生中学年の部（3～4年生）	2,163点
	小学生高学年の部（5～6年生）	2,628点
	中学生の部	2,884点
	合計	8,458点

□選考 第一次審査委員会 平成28年9月26日（月）（公財）廃棄物・3R研究財団
第二次審査委員会 平成28年9月29日（木）法曹会館3階富士の間

□入賞 各部門で最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点、4部門計56点を選定

□表彰 平成28年10月20日（木）に開催した第11回3R推進全国大会式典で各部門最優秀賞4名を表彰した。その他の入賞者には賞状が送付された。

3. 循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰の推薦

環境省が実施する循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰に対して、3R活動推進フォーラムでは、平成18年度から循環型社会の形成について顕著な成果を上げている個人、企業又は団体について会員団体から推薦を受け、環境省へ推薦している。平成28年度は、企業2件を推薦し入賞した。

表彰式は、第11回3R推進全国大会式典の席で行われ、全体で7企業、11団体、1個人が受賞した。

【3R活動推進フォーラム推薦の受賞者】

- ・サントリー食品インターナショナル株式会社＜（一社）全国清涼飲料工業会 会員＞
- ・森永乳業株式会社東京工場＜（一社）全国清涼飲料工業会 会員＞

IV 連携・協働事業

1. 循環型社会形成推進セミナー等の開催

会員団体等との連携セミナー等を11回にわたって開催した。

(1) 環境省実施の3R推進地方セミナーとの共催

①平成28年8月29日（月）13:00～16:30

□名称：循環・3Rシンポジウム

～資源循環の最新情報・環境負荷の低減（見える化ツール）について～

□主催：環境省、NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット、3R活動推進フォーラム

□会場：K F Cビル K F Cホール「2nd」

□参加者数：81名

□内容：

<第1部>

- ・基調講演「各種リサイクル法の最新動向と環境負荷の低減（見える化ツール）」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長

田中良典氏

<第2部>事例発表

- ・事例発表1「持続可能な資源利用」を目指す東京都の取組
東京都環境局資源循環部資源循環推進専門課長 古澤康夫氏
- ・事例発表2「熱海市における3R推進と啓発活動（紙資源ごみの循環編）」
熱海市市民生活部協働環境課長 山田賢二氏
- ・事例発表3「容器包装の3R推進のための第3次自主行動計画」
3R推進団体連絡会幹事長（プラ推進協議会専務理事） 久保直紀氏
- ・事例発表4「見える化ツールでサステイナブルを目指す」
ユニー株式会社執行役員業務サポート本部CSR部長 百瀬則子氏

<第3部>パネルディスカッション

コーディネーター

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長

崎田裕子氏

パネリスト

基調講演者及び各事例発表者

②平成28年12月6日（火）13:00～16:00

□名称：循環・3Rシンポジウム

～3Rの最新動向と地域連携を考える～

□主催：環境省、山形県、3R活動推進フォーラム

□会場：山形テルサ「アプローズ」

□参加者数：70名

□内容：

<第1部>講演

- ・基調講演「各種リサイクル法の最新動向と環境負荷の低減」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長

田中良典氏

<第2部>事例発表

- ・事例発表1「さいたま市における事業系一般廃棄物の現状と課題」
さいたま市環境局資源循環推進部資源循環政策課長 島村和久氏
- ・事例発表2「松本市における食品ロス削減の取組み」
松本市環境部環境政策課課長補佐 百瀬靖恵氏
- ・事例発表3「地域コミュニティにおけるゼロ・ウェイストな暮らしづくり」
NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー理事長 坂野 晶氏

- ・事例発表4 「3R推進のための主体間連携の可能性」
3R活動推進フォーラム副会長
NPO法人持続可能な社会を作る元気ネット理事長 崎田裕子氏
- <第3部>パネルディスカッション
コーディネーター
3R活動推進フォーラム副会長
NPO法人持続可能な社会を作る元気ネット理事長 崎田裕子氏
- パネリスト
基調講演者及び各事例発表者

③平成29年2月21日(火) 13:00～16:20

□名称：循環・3Rセミナー

～循環を基調とした社会への変革に向けて～

□主催：環境省、三重県、3R活動推進フォーラム

□会場：三重県総合文化センター多目的ホール

□参加者数：161名

□内容：

<第1部>講演

- ・講演1 「循環型社会の現状と課題」
3R活動推進フォーラム会長（慶應義塾大学経済学部教授） 細田衛士氏
- ・講演2 「3Rの推進について」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長
田中良典氏

<第2部>事例発表

- ・事例1 「プラスチック容器包装リサイクルの現状と課題」
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会専務理事 久保直紀氏
- ・事例2 「ケミカルリサイクルによるPETボトルの循環利用」
味の素ゼネラルフーズ株式会社包材開発部長 奥田知晴氏
- ・事例3 「循環型社会の構築と地域連携」
太平洋セメント株式会社藤原工場長 友近正憲氏
- ・事例4 「三重県における循環・3R推進の取組」
三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課長 井村欣弘氏

(2) 3R活動推進フォーラムの自主事業による共催

①平成28年10月21日(金) 14:00～16:00

□名称：資源・リサイクルフォーラム

□主催：静岡県、静岡県環境衛生自治推進協会連合会、3R活動推進フォーラム

□会場：静岡市民文化会館「中ホール」

□参加者数：500名

□内容：

- ・講演「地域資源を活用した「うなぎいも」の取組

- うなぎいも協同組合（浜松市）理事長 伊藤拓馬氏
- ・事例発表「ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン」に参加して、食品過剰廃棄社会ニッポンと飲食店経営を考える
株式会社ころ（浜松市）執行役員本部長外食事業部営業部 太田裕二氏
 - ・特別講演「フードロス・チャレンジ・プロジェクトについて」
フードロス・チャレンジ・プロジェクト代表 大軒恵美子氏

②平成28年9月8日（木）13：10～16：40

- 名称：平成28年度廃棄物・3R研究財団&3R活動推進フォーラム年次報告会
- 主催：公益財団法人廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラム
- 会場：江戸東京博物館会議室
- 参加者数：64名
- 内容：
 - ・特別講演「廃棄物・リサイクル行政の新たな展開」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長 瀬川恵子氏
 - ・調査研究等概要報告
「災害廃棄物処理に係る情報発信とネットワーク構築について」
(公財) 廃棄物・3R研究財団 研究参与 高田光康氏
「災害廃棄物に係る収集支援について」
(公財) 廃棄物・3R研究財団 上席研究員 夏目吉行氏
「廃棄物分野における災害対応能力向上のための研修プログラムについて」
(公財) 廃棄物・3R研究財団 上席研究員 森 朋子氏
「MBT（メタン発酵+固形燃料製造）システムの普及の可能性調査」
(公財) 廃棄物・3R研究財団 上席研究員 渡邊洋一氏
「3R活動推進フォーラムの活動報告」
3R活動推進フォーラム広報担当部長 藤本 正氏
「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金について」
(公財) 廃棄物・3R研究財団 事業支援部経理担当部長 金井伸尚氏

③平成29年2月2日（木）14：00～16：45

- 名称：循環・3Rリレーセミナー～循環型社会の現状と課題の解決に向けて～
- 主催：リデュース・リユース・リサイクル推進協議会、3R活動推進フォーラム
- 会場：アイビーホール「ミルトス」
- 参加者数：119名
- 内容：
 - <第1部> 基調講演「循環型社会の形成に向けた将来展望」
リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長、
3R活動推進フォーラム会長（慶應義塾大学経済学部教授） 細田衛士氏
 - <第2部> 話題提供
 - ・話題提供1「今後のリサイクル等3R政策の最新動向」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長
田中良典氏

- ・話題提供2「資源循環政策の現状と今後の展開」
経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課長 高角健志氏
- ・話題提供3「農林水産省における容器包装の3R施策について」
農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室長
河合亮子氏

④平成29年2月8日(水) 13:30～16:30

- 名称: ごみ減量市民リーダー関係団体合同会議 in 大阪
- 主催: ごみ減量ネットワーク、3R活動推進フォーラム
- 会場: 大阪産業大学梅田サテライトキャンパス
- 参加者数: 20名
- 内容: 廃棄物減量等推進員の活動活性化に向けた課題やその解決方法について、各団体間でどのような連携策が必要であるか、意見交換を行った。

(3) 3R推進団体連絡会と共催

◆容器包装交流セミナー(千葉会場、長崎会場)

～容器包装の3Rに関する市民・自治体・事業者との意見交換会～

主催: 3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム

第1回 平成28年7月21日(木) 13:00～16:45

□会場: ポートプラザちば「パール」

□参加者数: 40名

□内容:

<第1部>話題提供

- ・話題1「千葉県における廃棄物処理と3Rの現状について」
千葉県環境生活部循環型社会推進課副主幹 菅原能子氏
- ・話題2「千葉市における食品ロス削減の普及啓発について」
千葉市環境局資源循環部廃棄物対策課3R推進班 植草文江氏
- ・話題3「PETボトルキャップリサイクル運動」
環境省3R推進マイスター 井上健治氏
- ・話題4「地域の情報発信のにない手として～3R市民リーダー育成事業～」
NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長 鬼沢良子氏
- ・話題5「容器包装の3R推進のための第3次自主行動計画」
3R推進団体連絡会幹事長 久保直紀氏

<第2部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括(グループ報告、全体報告)

第2回 平成28年11月18日(金) 13:00~16:45

□会場: NBC別館「メディア・ツー」

□参加者数: 43名

□内容:

<第1部> 話題提供

- ・話題1 「長崎県一般廃棄物の現状」

長崎県環境部廃棄物対策課主事

濱田裕平氏

「生ごみ減量化リーダーネットワークながさきの活動について」

長崎県環境部廃棄物対策課

藤野 聡氏

- ・話題2 「長崎市の廃棄物処理の状況について」

長崎市環境部廃棄物対策課リサイクル係長

秋本光治氏

- ・話題3 「3Rの推進について」

環境省3R推進マイスター

川口孝範氏

- ・話題4 「現在のごみ事情について」

長崎市香焼地区連合自治会長

濱崎孝教氏

- ・話題5 「容器包装の3R推進のための事業者の取り組みについて」

3R推進団体連絡会幹事長

久保直紀氏

<第2部> グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括(グループ報告、全体報告)

◆容器包装交流エキスパートミーティング(東京会場、福岡会場)

～容器包装の3Rに関する市民・自治体・事業者との意見交換会～

主催: 3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム

第1回 平成28年7月22日(金) 13:00~16:45

□会場: 公益財団法人廃棄物・3R研究財団「会議室」

□参加者数: 24名

□内容:

<第1部> 特別講演

- ・「廃棄物・リサイクル行政の方向性と海外動向」

経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課長

高角健志氏

<第2部> グループ討論

- ・意見交換・全体総括

第2回 平成28年11月17日(木) 13:00~16:45

□会場: 福岡県中小企業振興センター「401会議室」

□参加者数: 23名

□内容:

<第1部> 特別講演

- ・「廃棄物・リサイクル政策を巡る国内外の動向」

環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室室長補佐 井上雄祐氏

＜第2部＞グループ討論

・意見交換・全体総括

2 3R推進地方大会への協力

各地方環境事務所が中心となって開催する3R推進地方大会に対して後援等の協力を行うとともに、メルマガ等を通じて積極的にPRした。

①平成28年度3R推進北海道大会

- ・平成28年11月20日（日）ウイングベイ小樽 ネイチャー・チャンバー
- ・平成28年11月23日（水・祝）とかちプラザ ギャラリースペース
- ・平成28年12月10日（土）イオンモール札幌発寒 はまなす広場

②3R推進東北大会 in せんだい2016 及び 3R推進東北大会 in おおだて2016

- ・平成28年 9月 4日（日）宮城県仙台市青葉区内
- ・平成28年10月22日（土）～23日（日）秋田県大館市大館樹海ドーム

③第11回3R推進関東大会

- ・平成28年10月16日（日）茨城県牛久市牛久運動公園内体育館・こどもの森

3 その他の後援・協賛等

（1）後援

①スチール缶を含む集団回収を通じて環境教育に取り組む小・中学校への支援事業

- ・主催：スチール缶リサイクル協会
- ・開催期日：平成28年6月1日（水）～平成28年12月28日（水）

②建設副産物リサイクル広報ポスター

- ・実施主体：建設副産物リサイクル広報推進会議
- ・掲出期間：平成28年10月1日（土）～平成29年9月30日（土）

③2016建設リサイクル技術発表会・技術展示会

- ・主催：建設副産物リサイクル広報推進会議、関東地方建設副産物対策連絡委員会
- ・開催期日：平成28年10月5日（水）～平成28年10月6日（木）

④第11回容器包装3R推進フォーラム in にっぽり

- ・主催：3R推進団体連絡会
- ・開催期日・場所：平成28年11月11日（金）東京都荒川区日暮里サニーホール

（2）協賛

①平成28年度環境衛生週間

- ・主唱：環境省、都道府県及び市町村
- ・期間：平成28年9月24日（土）～10月1日（土）

②第15回「産業廃棄物と環境を考える全国大会」

- ・主催：（公社）全国産業廃棄物連合会、（公財）日本産業廃棄物処理振興センター
（公財）産業廃棄物処理事業振興財団
- ・開催期日・場所：平成28年11月11日（金）ホテルグランヴィア岡山

(3) 協力

①平成28年度「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」

・実施主体：環境省、内閣府、総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省他
関係省庁、都道府県等

・期間：平成28年5月30日（月）～6月5日（日）

②第9回3R・低炭素社会検定試験

・主催：3R・低炭素社会検定実行委員会

・試験日：平成28年11月13日（日）

・場所：武蔵野大学・東京会場

(4) 団体への加入

加入目的：次代を担う子供達の「創る力」を育むための活動支援を行うもの

団体名：（公財）日本環境協会「こどもエコクラブパートナー会員」

住 所：東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町ビル9階 Tel:03-5643-6251

会 費：100,000円/年

(5) 講師派遣

3R・低炭素社会検定講習会（3R・低炭素社会検定実行委員会主催）

平成28年10月 1日（土） 公益財団法人廃棄物・3R研究財団 会議室

平成28年10月15日（土） 公益財団法人廃棄物・3R研究財団 会議室

平成28年10月22日（土） 公益財団法人廃棄物・3R研究財団 会議室

(6) 散乱防止・美化キャンペーン

スチール缶リサイクル協会が企画する散乱防止・美化キャンペーン活動に3R活動
推進フォーラムも参加した。

①平成28年 6月11日（土）

山口県萩市大井佐々古浜海岸で清掃活動（事務局は萩市）に加え、市内のショッ
ピングセンター「丸久アトラス萩」であき缶のポイ捨て防止・地域美化推進の啓発
活動を実施した。

②平成28年10月28日（金）

神奈川県横浜市の中華街で、「中華街をきれいな町にする会」の第29回横浜中華
街クリーンアップ&「自転車・バイク駐輪禁止」「ポイ捨て・歩行喫煙禁止」キャン
ペーン！活動に協力する形で清掃活動と参加観光客などに記念グッズを配り、あき
缶のポイ捨て防止・地域美化推進の啓発活動を実施した。

V 広報普及活動

1. 環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

循環型社会の構築に向けて、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことを目的として、毎年、10月の3R推進月間に環境省が実施する「環境にやさしい買い物キャンペーン」の事務局を務め、流通事業者に協力を呼びかけた。この結果、平成28年度流通事業者の参加数は、流通事業者33社、57,517店舗となった。

2 展示会への出展

- (1) (公社) 全国都市清掃会議春季評議委員会及び定時総会展示会場
開催日：平成28年5月18日（水）から5月19日（木）
会 場：オークラアクトシティホテル浜松
- (2) エコライフ・フェア2016
開催日：平成28年6月4日（土）～5日（日）
会 場：都立代々木公園ケヤキ並木及びイベント広場
- (3) 徳島県ら・ら・らフェスティバル
開催日：平成28年10月8日（土）
会 場：徳島JA会館別館
- (4) 第11回3R推進全国大会会場内展示コーナー
開催日：平成28年10月20日（木）
会 場：徳島文理大学アカンサスホール2階・3階「エントランスホール」

3. 出版物等の発行

- (1) 年次報告書（2016年版）の作成
3R活動推進フォーラムの平成27年度の事業を中心に報告書を作成、ホームページに掲載し、会員、都道府県等関係先に案内した。
- (2) 「環境にやさしい買い物キャンペーン～流通事業者編～」実施報告書の作成
環境省の「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施、実施報告書を作成し、流通事業者等に送付した。
- (3) 3R活動先進事例集2016の作成
環境省の平成28年度循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰受賞者の取組をまとめた3R先進活動事例集を都道府県、会員等に送付した。
- (4) その他
3R推進月間用ポスターの作成
平成28年度3R促進ポスターコンクール入賞作品を使用した2種類の3R推進月間用のポスターデータを作成し、希望者に提供した。

4. インターネットを活用した情報発信

- (1) ホームページによる情報発信
ホームページに各種お知らせ、開催イベントの様態及び関連資料、発行済みの出

版物・メルマガ等を掲載した。

- (2) メルマガ「3R・廃棄物ニュース」の配信
関係省庁、都道府県、政令指定都市、会員団体等の情報を月3回程度配信した。
- (3) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信
会員向けに事務局の業務報告などを事務局通信として6回配信した。

5. 新聞 雑誌等における記事・広告掲載等

(1) 記事

① 環境新聞

平成28年10月12日(水) 3R推進全国大会開催告知記事

② 徳島新聞

平成28年10月21日(金) 3R推進全国大会開催結果記事

④ 環境新聞

平成28年10月26日(水) 3R推進全国大会開催結果記事

⑤ ウェイスト・マネジメント

平成28年10月15日(土) 3R推進全国大会開催告知記事

⑥ ウェイスト・マネジメント

平成28年10月25日(火) 3R推進全国大会開催結果記事

月刊廃棄物

平成28年12月号 3R推進全国大会開催結果記事

(2) 広告

① ウェイスト・マネジメント

平成28年10月15日(土) 付第11回3R推進全国大会特集連名広告

② 環境新聞

- ・平成28年5月25日(火) 付「平成28年熊本地震」緊急支援広告
- ・平成28年10月12日(水) 付3R推進月間特集号「3R推進全国大会広告掲載」
- ・平成29年1月6日(金) 付新年号名刺広告掲載

VI 会員サービスの充実

1. 会員との連携・協働事業の実施

- ① 自治体など会員団体とセミナー等を開催した。
- ② 自治体など会員団体が開催する展示会に出展するとともに、第11回3R推進全国大会展示コーナーに会員団体が出展した。
- ③ スチール缶リサイクル協会と散乱防止・美化キャンペーンを実施した。

2. 情報の発信・共有化

(1) 会員のイベント情報等をメルマガで配信(前掲)

月3回配信しているメルマガ「3R・廃棄物ニュース」(前掲)に会員のイベント

情報等を掲載した。

(2) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信（前掲）

事業の進捗状況や事務局の状況を会員に報告する事務局通信を配信した。

(3) ホームページの会員ページでの情報提供

①平成28年度廃棄物・3R研究財団&3R活動推進フォーラム年次報告会資料をホームページ上に掲載した。

②行政資料等会員向け情報を掲載した。

③セミナー等参加者アンケート結果を掲載した。

3. 年次報告会資料の会員割引

平成28年9月8日（木）の公益財団法人廃棄物・3R研究財団との共催による年次報告会の資料については、一般参加者3,000円のところ、会員割引で2,000円とした。

4. 協賛金

第14回全国大学生環境活動コンテスト（エココン2016）

平成28年12月23日（金）から24日（土）にかけ国立オリンピック記念青少年センターで開催され、その事業活動に対する支援を行った。

5. 3Rグッズ等の配布

(1) 3R推進月間用ポスターデータの配布

平成27年度3R促進ポスターコンクール入賞作品を使用した3R推進月間用ポスター2種のデータを作成、10月の3R推進月間を中心に希望者に無料で配布した。

(2) クリアファイルの販売・配布

平成27年度3R促進ポスターコンクール最優秀作品をデザインしたクリアファイルを作成し、会員への販売や3R啓発用に展示会等での配布を行った。